



## 繰延税金資産の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成 23 年 5 月 11 日に公表しました平成 23 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想を修正するとともに、繰延税金資産の計上により平成 23 年 2 月 14 日に公表しました平成 23 年 12 月期通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせ致します。

### 記

#### 1. 連結業績予想の修正

平成 23 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想(平成 23 年 1 月 1 日 ~ 平成 23 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	9,800	600	350	140	1,616 円 74 銭
今回発表予想(B)	9,350	770	500	200	2,329 円 70 銭
増減額(B - A)	450	170	150	60	
増減率(%)	4.5	28.3	42.8	42.8	
(ご参考)前第 2 四半期実績 (平成 22 年 12 月期第 2 四半期)	8,712	621	412	187	2,163 円 72 銭

平成 23 年 12 月期通期連結業績予想(平成 23 年 1 月 1 日 ~ 平成 23 年 12 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	21,000	1,200	850	450	5,196 円 66 銭
今回発表予想(B)	21,000	1,200	850	1,050	12,394 円 97 銭
増減額(B - A)				600	
増減率(%)				133.3	
(ご参考)前期実績 (平成 22 年 12 月期)	19,659	1,193	814	116	1,345 円 49 銭

## 2. 修正の理由

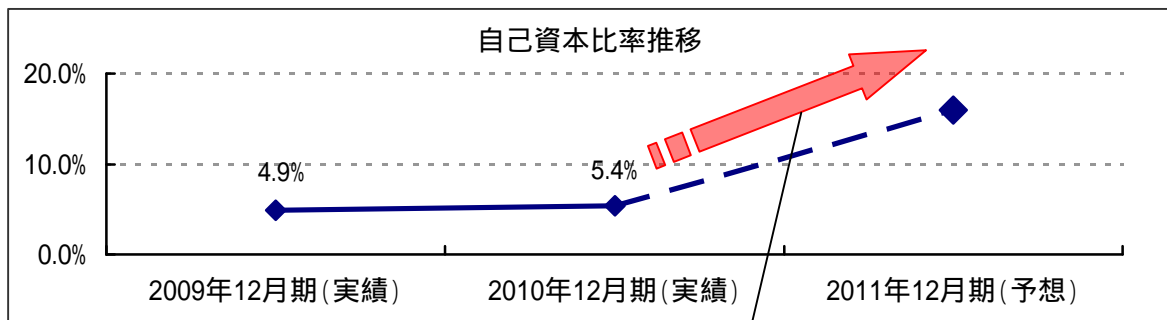
### (1) 平成 23 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想の修正理由

主力事業である不動産販売事業において、当初予想よりも高い利益率での販売ができたこと、また、不動産賃貸管理事業、金融・保証関連事業及びその他の事業についても適切なコスト管理の下、順調に推移していることから、利益面において前回発表予想を上回る見通しであります。

### (2) 平成 23 年 12 月期通期連結業績予想の修正理由

当社グループは、本日発表致しました「連結子会社間による吸収合併のお知らせ」のとおり、平成 23 年 9 月 30 日を合併予定日として株式会社日商ハーモニー（以下、「NHC」という。）を存続会社、株式会社シノケンプロデュース（以下「SKP」という。）を消滅会社とする吸収合併を予定しております。その合併の後、NHCがSKPの繰越欠損金を引き継ぐことに伴い、平成 23 年 12 月期第 3 四半期決算（連結）において税効果会計に係る繰延税金資産を約 700 百万円計上する見込みから、通期連結業績予想における当期純利益を修正致しました。

これにより、自己資本比率は、平成 22 年 12 月期末時点の 5.4%から、平成 23 年 12 月期末時点において、10%を大幅に超える見込みです。



### 自己資本比率 10%を大幅に超える見込み

なお、当社は、平成 23 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想の修正を利益率の向上等を理由として発表致しましたとおり、業績については順調に推移しておりますが、当該要因による通期連結業績予想の修正につきましては、今後の販売状況及びアパート・マンションの建築工事の進捗を精査し、開示可能となった時点で速やかに公表致します。

(注) 上記の業績予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上

**Shinoken Group Press Release**

<<本リリースに関するお問い合わせ先>>

IR室 TEL : 092-477-0040